



平成23年5月13日

各位

会社名 21LADY株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤井道子  
(コード番号:3346 名証セントレックス)  
問合せ先 経営企画担当  
マネージング・ディレクター 倉田真理子  
電話番号 03(3556)2121

平成23年3月期業績予想と実績値との差異及び特別損失の計上(個別)に関するお知らせ

平成22年11月12日に公表いたしました平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想(連結・個別)と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当会計年度において特別損失を計上いたしますので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想

【連結】

(1) 平成23年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異(平成22年4月1日～平成23年3月31日)  
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	3,496	△42	△56	△121	△3,058.44
実績値(B)	2,966	△299	△317	△366	△9,246.74
増減額(B-A)	△530	△257	△261	△245	-
増減率(%)	△15.1	-	-	-	-
(ご参考)前期実績(平成22年3月期)	2,098	△219	△219	84	1,986.83

【個別】

(2) 平成23年3月期通期業績予想数値と実績数値の差異(平成22年4月1日～平成23年3月31日)  
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	68	△53	△41	△79	△2,010.41
実績値(B)	68	△59	△45	△175	△4,420.74
増減額(B-A)	0	△6	△4	△96	-
増減率(%)	0.2	-	-	-	-
(ご参考)前期実績(平成22年3月期)	72	△71	△55	△149	△3,526.85

## 2. 差異の理由

### (1) 連結

個人消費の低迷が長期化する厳しい経営環境の下、当社グループは、各事業におきまして収益基盤の強化に注力いたしました。しかしながら、シュークリームを主力に洋菓子を販売するヒロタ事業におきましては、直営店を中心とした経営効率の改善に取り組みましたが、卸売部門の回復の遅れによる売上の減少を補うには至りませんでした。

また、新規に子会社化した北欧の生活雑貨・家具を販売するイルムス事業におきましては、直営店強化を目的とした構造改革による法人営業部門の売上減少及び、FC 店契約終了等による売上減少、直営店の改善及び、在庫圧縮の実施による利益率の低下により、予想を下回る状況となりました。加えて、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災による計画停電等の影響もあり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回発表予想を下回る結果となりました。

### (2) 個別

売上高は予想通りとなりましたが、関係会社事業損失引当繰入額 139 百万円を計上したこと等により、利益面で前回発表予想を下回る結果となりました。

上記に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上